

## 聖籠町そだちの家警備業務委託 仕様書

- 1 業務委託名 聖籠町そだちの家警備業務委託
- 2 履行場所 聖籠町そだちの家（聖籠町大字 2478 番地 1）
- 3 委託期間 契約締結の日から令和 12 年 7 月 31 日まで  
警備業務期間：令和 7 年 8 月 1 日から令和 12 年 7 月 31 日まで  
※契約締結の日から警備業務期間までは機器設置等の準備期間とする
- 4 支払方法 委託料の支払いは、月額分割払いとする
- 5 内 容 ①火災警報の異常感知  
②異常状態感知後の駆けつけ対応  
③事故時における関係先への通報及び連絡  
④警備実施事項の報告
- 6 警 備 方 法 機械警備
- 7 警備実施時間 警備対象からの警報装置警戒開始の信号を受けたときに警備を開始し、警備対象からの警報装置警戒解除の信号を受けたときに警備を終了するものとする。
- 8 警 備 仕 様
  - （1）警備対象で発生した火災異常を基地局へ自動的に通報するものとする。
  - （2）警備に必要な適合機器の配置及び種類・数量については別添図のとおり適宜配置するものとし、設置に係る費用は受注者が負担するものとする。なお、契約締結後、警備対象となる施設について、機械警備の業務開始日までに警備装置等の設置を完了するものとする。（令和 7 年 7 月 31 日まで）やむを得ず業務開始日までに警備装置等の設置が完了しなかった場合、人的警備を行い、それらに伴う費用は全て受注者が負担するものとする。
  - （3）契約締結後、受注者より警備上支障が生じない範囲で変更等の提案があり、発注者がこれを認めた場合は、警備装置等及び設置箇所の変更等をする。なお、この変更に伴う委託料の増額は発生しないものとする。
  - （4）基地局は、警報受信装置を常時監視するとともに警備員との連絡を保持するもの

とする。

- (5) 警備員は基地局と連絡を保持し、警備対象の異常事態に備えるものとする。
- (6) 警報受信装置により警備対象に異常が発生したことを感知したとき、警備員は速やかに警備対象へ急行し、火災発生の内容を確認するとともに事態の拡大防止にあたるものとする。
- (7) 警備対象に到着した警備員は火災発生を確認後、直ちに消防機関及び警察機関へ通報し、出動要請をするものとする。
- (8) 火災発生の際は、電話もしくは口頭で速やかに施設管理担当者へ報告するとともに、後日書面をもって報告するものとする。

9 警備計画書 警備装置の配置及び警備内容について、配置平面図を作成し、施設管理担当者に提出するものとする。

10 緊急連絡先 受注者はあらかじめ緊急連絡者を指定し、その名簿を施設管理担当者に提出するものとする。また、変更がある時は延滞なく、その都度変更した名簿を提出するものとする。

11 個人情報の保護 個人情報の取り扱いについては、「別記 個人情報取扱特記事項」を遵守すること。

## 12 維持管理

- (1) 受注者は警備装置等が常に正常な機能を保持するよう管理するものとし、定期的に保守点検を行い、その費用は受注者の負担とするものとする。
- (2) 受注者は警備装置等の異常・破損等を確認した場合は速やかに復旧し、発注者の故意・過失による場合を除き、受注者がその費用を負担するものとする。

## 13 その他

本仕様に定めのない事項については、その都度両者協議の上、決定をするものとする。

## 聖籠町そだちの家警備業務委託 積算書

- 1 業務委託名 聖籠町そだちの家警備業務委託
- 2 履行場所 聖籠町そだちの家（聖籠町大字 2478 番地 1）
- 3 内 容 ①火災警報の異常感知  
②異常状態感知後の駆けつけ対応  
③事故時における関係先への通報及び連絡  
④警備実施事項の報告
- 4 積 算 額

名 称	数 量	対象校数	単価（円）	金額（円）
警備料（火災）	60 ケ月	1 軒		
消費税等（10%）				
合 計				

5 委 託 期 間

契約締結の日から令和 1 2 年 7 月 3 1 日まで

警備業務期間：令和 7 年 8 月 1 日から令和 1 2 年 7 月 3 1 日まで

※契約締結の日から警備業務期間までは機器設置等の準備期間とする